

平成10年度予算 一般会計 401億3千300万円 のあらまし

平成10年度の当初予算が第1回定例市議会で成立しました。市政の中心となる一般会計予算は、401億3千300万円、前年に比べ13億7千600万円の増(3.5%)です。さらに、特別会計と水道事業会計を含めた総予算額は、644億2千252万円、1.32%の増です。ここでは、主に一般会計予算の内容を歳入歳出別にお知らせします。

歳入

歳入とは、市の財源として入って

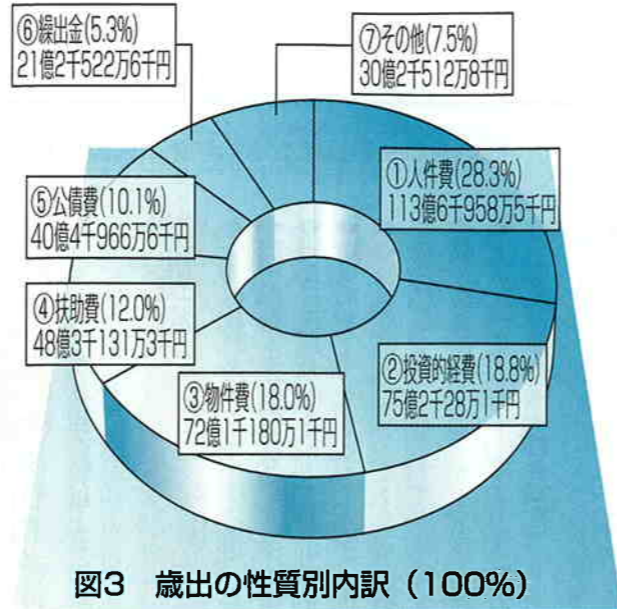


図3 歳入の性質別内訳 (100%)

歳出

歳出とは、市民皆さんのために使われるお金のこと。図2は歳出を目的別に表にしました。なかでも、民生費が最も多く、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉などの充実を図るなど、歳出に占める割合が24.1%と昨年度に比べ大幅に増額しました。続いて教育費は、教育環境の充実を図ります。次に土木費ですが、道路の整備や公園の管理などに充てられます。衛生費は、健康推進やごみ処理などに充てられます。図3は歳出を性質別に表したもので、最も多いのは職員給与などの人件費で、次に、

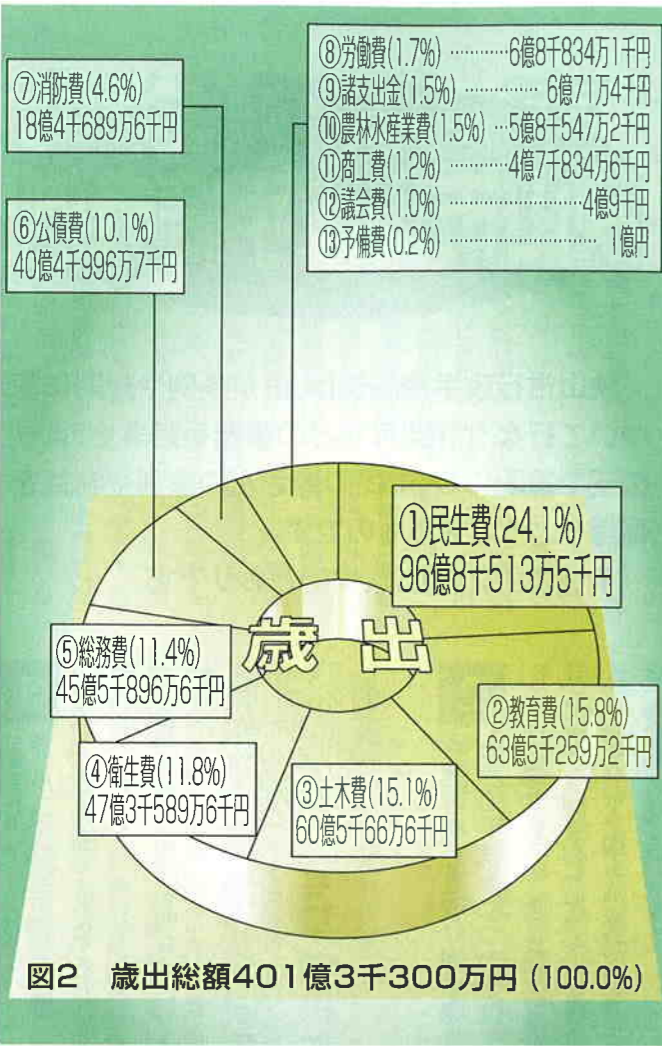


図2 歳出総額401億3千300万円 (100.0%)

くるお金のことをいいます。図1は、その内訳を表したものです。歳入では、市税が半分以上を占め、前年度に比べ4.3%の伸びとなっています。続いて多いのが市債ですが、これは国などから借りているお金のことで、各種の建設事業などの財源となります。市債は、前年度比で10.7%の減となっています。次に、国庫支出金ですが、市が行なう事業に対して国から交付されるお金のことを言います。次の繰入金は、これまで市が積み立ててきたお金(基金と言います)のことで、いろいろな事業に対して活用されます。続いて、県支出金、地方消費税交付金、諸収入、使用料及び手数料などとなっています。

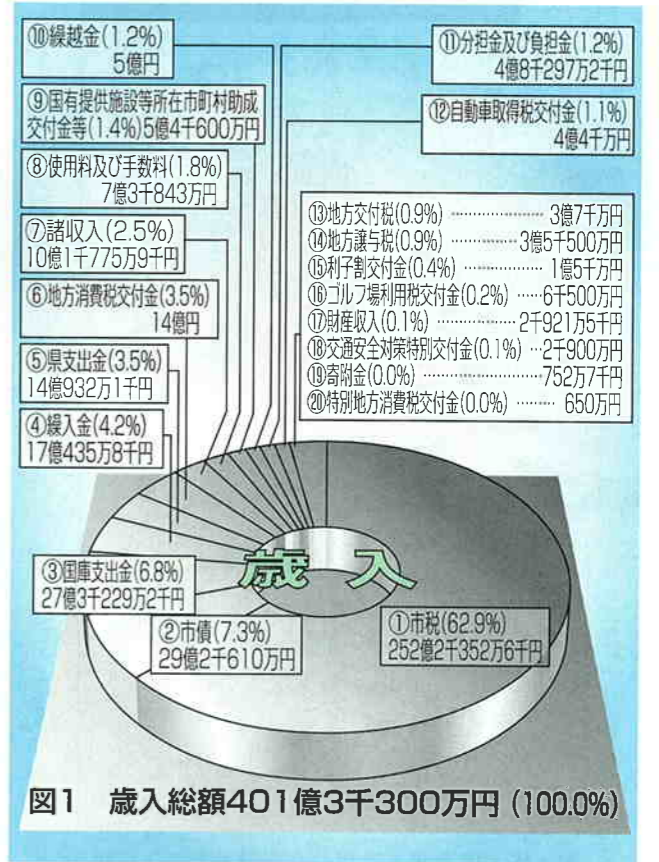


図1 歳入総額401億3千300万円 (100.0%)

平成10年度狭山市予算一覧 (単位: 千円)

区分	平成10年度 予算額	平成9年度 予算額	比較 金額	増減率(%)
一般会計	40,133,000	38,757,000	1,376,000	3.55
国民健康保険	7,087,162	6,890,103	197,059	2.86
下水道事業	3,833,384	4,660,312	△826,928	△17.74
文化及び産業功労者等奨励事業	2,075	2,092	△17	△0.81
老人保健	8,613,532	7,776,979	836,553	10.76
狭山市計画事業上広瀬土地 区画整理事業	472,974	535,103	△62,129	△11.61
狭山市計画事業狭山市駅東 口土地区画整理事業	262,601	215,101	47,500	22.08
計	20,271,728	20,079,690	192,038	0.96
水道事業会計	4,017,792	4,747,629	△729,837	△15.37
合	64,422,520	63,584,319	838,201	1.32

①民生費	5万9千303円
②教育費	3万8千898円
③土木費	3万7千49円
④衛生費	2万8千998円
⑤総務費	2万7千915円
⑥公債費	2万4千798円
⑦消防費	1万1千309円
⑧その他	1万7千468円
歳出合計	24万5千738円

※人口は、16万3千316人 (平成10年1月1日現在)

①市民税	7万9千843円
②固定資産税	6万1千43円
③都市計画税	7千429円
④市たばこ税	5千260円
⑤軽自動車税	558円
⑥特別土地保有税	313円
⑦市税総額	15万4千446円

主に建設事業などに要する投資的経費、物品購入や業務委託の物件費と続いています。図4-1・2は、市税と目的別歳出を市民一人当たりで換算したものです。

歳出予算の主な内訳

- 1 総務費
 - ◆市民意識調査の実施(340万5千円)
 - ◆低公害対策車の導入(235万5千円)
 - ◆第3次総合振興計画の策定(655万5千円)
 - ◆笹井ダム周辺整備調査の実施(200万円)
 - ◆広瀬市民サービスコーナーの開設(580万1千円)

2 民生費

- ◆地域福祉計画の策定(540万円)
- ◆高齢者介護サービス体制整備事業(751万2千円)
- ◆デイサービス事業の充実(1億6千99万7千円)
- ◆在宅保健福祉サービス総合化モデル事業(682万円)
- ◆福祉循環バス運行事業(5千万円)
- ◆身体障害者療養施設整備事業(5千万円)
- ◆ハンディキャップ運行事業の充実(743万7千円)
- ◆第三老人福祉センター(仮称)整備事業(5億6千592万9千9百円)
- ◆乳幼児医療制度の拡充(4歳未満児)(1億4千140万6千円)
- ◆彩の国つばき(1億4千400万6千円)
- ◆への参加(230万円)
- ◆狭山台南学童保育室仮称整備事業(1千699万1千6千円)
- ◆入間川学童保育室(仮称)整備事業(500万円)
- ◆新狭山学童保育室の充実(70万6千円)
- ◆地域防災計画被害想定調査の実施(1千万円)
- ◆防災行政無線(固定系)難聴地域対策事業(5千933万3千円)

3 衛生費

- ◆在宅ケア事業の充実(2千515万7千円)
- ◆ダイオキシン類対策事業(5千762万2千円)
- ◆家庭用生ゴミ減量化の推進(125万5千円)
- ◆清掃センター余熱利用施設整備事業(2千700万円)
- ◆リサイクルプラザ(仮称)整備調査の実施(100万円)

4 労働費

- ◆ファミリースポーツセンター設置(400万円)
- ◆ユースプラザ改修事業(5千518万円)

5 農林水産業費

- ◆畑地かんがい整備事業(7千600万円)

6 商工費

- ◆小口融資制度の充実(9千万円)

7 土木費

- ◆甲斐屋坂貯留池整備事業(9千197万4千6百8千円)
- ◆一般市道整備事業(5億1千414万8千円)
- ◆市道幹線第9号線整備事業(3千613万3千円)
- ◆降雨降雪等対策費の創設(570万円)
- ◆住居表示の整備(740万円)
- ◆狭山市駅西口市街地再開発調査の実施(2千万円)
- ◆新都市機能ゾーン整備調査の実施(1千500万円)
- ◆入曽駅東口地区整備事業計画の作成(300万円)
- ◆智光山公園テニスコート冬季開設(318万9千9百円)
- ◆柏原新狭山線整備事業(7億9千787万1千円)
- ◆狭山市駅西口線整備事業(1億5千110万8千円)
- ◆新狭山駅南口線整備事業(2億2千911万1千円)
- ◆高齢者向けケア付き住宅整備事業(1億9千225万円)

8 消防費

- ◆消防訓練施設整備事業(5千万円)
- ◆水槽付消防ポンプ自動車更新事業(3千342万6千6百円)
- ◆消防ポンプ自動車更新事業(1千200万円)
- ◆高規格救急自動車導入事業(3千200万円)
- ◆消防団施設整備事業(3千360万円)

9 教育費

- ◆教育広報の発行(150万2千2百円)
- ◆学校図書ボランティアの設置(19万2千円)
- ◆教育センター研修用コンピュータ更新事業(232万9千9百円)
- ◆入間川小学校校舎改修事業(13億4千817万8千円)
- ◆小学校教育用コンピュータ整備事業(7千525万1千8百円)
- ◆さわやか相談室の開設(678万8千8百円)
- ◆中学校校舎空調設備改修事業(8千669万4千4百円)
- ◆ジュニアリーダー育成事業(44万6千6百円)
- ◆生涯学習啓発事業(20万円)
- ◆公式野球場整備調査の実施(200万円)
- ◆国体ソフトテニス会場整備事業(600万円)
- ◆私立幼稚園振興助成の充実(136万3千3百円)

問い合わせ

財政課へ内線3339